

第6回 足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会

◎第6回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会が平成21年6月4日に福井県国際交流会館にて開催されました。

足羽川ダム工事事務所長挨拶



足羽川ダム工事事務所 川崎将生所長

委員長挨拶



福原輝幸委員長

委員紹介



第6回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会は、水環境、鳥類、爬虫類、両生類、陸産貝類、魚類、陸上昆虫類、植物、付着藻類、生態系、河川物理環境を担当分野とされる11人の委員で検討されました。

第6回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会 出席委員

担当分野	氏 名		現 職 等
水環境	奥村 充司	おくむら みつし	福井工業高等専門学校 環境都市工学科 准教授
	◎福原 輝幸	ふくはら てるゆき	福井大学大学院工学研究科 教授
哺乳類	西垣 正男	にしがき まさお	福井県自然保護課 企画主査
鳥類 (鳥類部会)	松村 俊幸	まつむら としゆき	福井県自然保護課 主任
	久保上 宗次郎	くぼかみ そうじろう	猛禽類研究家
	林 武雄	はやし たけお	(財)日本鳥類保護連盟 理事
	上木 泰男	うえき やすお	日本鳥類保護連盟 専門委員
爬虫類 両生類 陸産貝類	長谷川 巖	はせがわ いわお	福井県両生爬虫類研究会 会長
魚 類 生態系	加藤 文男	かとう ふみお	元仁愛女子短期大学 教授
陸上昆虫類	下野谷 豊一	しものや とよかず	日本鱗翅学会 会員
底生動物	前田 正紀	まえだ まさのり	仁愛女子短期大学 准教授
植 物 生態系	渡辺 定路	わたなべ さだみち	元福井市自然史博物館 館長
附着藻類	安達 誘	あだち さそひ	福井陸水生物研究会 会員
河川物理環境	角 哲也	すみ てつや	京都大学 防災研究所 水資源環境研究センター 教授

※◎は委員長。

※西垣委員、松村委員、久保上委員はご欠席。

第6回足羽川ダム建設事業環境影響評価技術検討委員会での審議骨子

I. 事務局からの報告

事務局より以下の事項が報告されました。

- ・ 準備書に対する意見の概要と事業者の考え方（案）

事務局からの報告に対する委員からの意見及び事務局回答は以下のとおりです。

委員からの意見	事務局回答
<ul style="list-style-type: none">・ 「予測対象種」に関する意見について、昆虫類（2,901 種確認のうち、予測対象は9 種）に関しては、生態の情報がほとんどない種が多く、適切に評価できる種が極めて少ないということ、意見を出された方に認識してもらう必要がある。	—
<ul style="list-style-type: none">・ 「常用洪水吐き」、「河床部放流設備」の構造について「検討中」とあるものについて、どのような意味か。予測の前提条件となるものについては、可能な範囲で諸元を記載しておくほうがよい。	環境影響評価に必要な情報は決定しており、その情報に基づき予測・評価を行っている。 「検討中」とあるのは、影響評価の結果に影響しないゲート形式等の詳細な構造のことである。
<ul style="list-style-type: none">・ 「物質循環」に関する意見については、土砂の収支に関して、何らかの見解があるとよい。	ご指摘を踏まえ、事業者の考え方の記載内容を補足する。
<ul style="list-style-type: none">・ 低周波騒音の影響は想定しておく必要はないか。また、生態系に対する低周波騒音の影響についてはどうか。	—
<ul style="list-style-type: none">・ 足羽川ダムの放流形態の場合（構造上）、低周波という観点では問題ないと思われる。	